

町の地域資源活用で持続可能なまちづくりの実現へ



飯能信用金庫と三芳町が 包括連携に関する協定を締結



令和 6 年 2 月 7 日、飯能信用金庫（理事長：松下寿夫／飯能市栄町）は、三芳町（町長：林伊佐雄）と「包括連携に関する協定」を締結しました。



飯能信用金庫は平成 19 年に三芳支店をオープンして以来、三芳町の皆様と密接な関係を築くとともに、地域金融機関として地域活性化に取り組んでまいりました。

このたび、三芳町がもつ特色（自然・歴史・文化・風土）に、両者がもつ知恵・情報・技術を取り入れて相乗効果を発揮することにより持続可能なまちづくりを推進し、地域活性化と住民サービス向上を目的として、「包括連携に関する協定」を締結しました。

今回の締結後、スタートアップの取組みとして、みよし SDGs 推進事業「SDGs 先進企業による産学官連携プロジェクト」を共催にて令和 6 年 3 月 6 日に実施する予定です。

今後も当金庫の伴走支援型地域プラットフォームを通じ、産学官連携事業をはじめ一層の地域活性化に貢献してまいります。

【本件に関する問い合わせ】

飯能信用金庫 地域活性化推進グループ 吉野・清村

Tel: 042-972-8123(9:00~17:00)

Mail: tiiki@hanno-shinkin.jp